



つか まえ  
使う前に

## まとめ

### じょうず つか 上手に使うために

たんまつは、<sup>つか</sup>使おうと思えば、<sup>おも</sup>学習だけでなく<sup>あそ</sup>遊びにも<sup>つか</sup>使えてしまいます。

「なぜ、たんまつが<sup>はい</sup>配<sup>り</sup>ふされているのか」、その<sup>りゆう</sup>理由を<sup>かんが</sup>考えながら、たんまつを<sup>ゆう</sup>有<sup>つか</sup>こうに<sup>つか</sup>使<sup>つか</sup>っていきましょう。

### チェックしてみよう

- わたしは、たんまつを<sup>つか</sup>使うときの<sup>ことば</sup>言葉を<sup>めい</sup>せつ明<sup>めい</sup>することができる
- わたしは、<sup>じぶん</sup>自分にあ<sup>も</sup>った<sup>にゆうりよく</sup>方<sup>りよく</sup>ほうで<sup>も</sup>文字<sup>にゆうりよく</sup>を入力<sup>りよく</sup>することができる
- わたしは、たんまつを<sup>たいせつ</sup>大切に<sup>つか</sup>使う<sup>つか</sup>ことができる
- わたしは、よりよいパスワードの<sup>つく</sup>作り<sup>かた</sup>方や<sup>つか</sup>使<sup>かた</sup>い<sup>かた</sup>方を<sup>めい</sup>せつ明<sup>めい</sup>することができる